

解放声明を歓迎し、
自衛隊の撤退を求めよう！

自衛隊は直ちに撤退せよ！

イラクはイラク人の手に！

日本時間11日午前3時ごろアルジャジーラテレビは日本人3人の解放声明を伝えた。われわれはこの決定を歓迎するとともに、自衛隊即時撤退を求めて闘う事を表明する。声明は「高慢な日本政府の指導者はプッシュやプレアの犯罪的な振る舞いに従ったまま考えを改めず、自衛隊を撤退させようとしなげらも「われわれは外国の友好的な市民を殺すつもりはない」として24時間以内に解放すると述べている。日本政府は自衛隊を撤退させないことを最初から表明し、3人を見殺しにする方針をとってきた。これに対し全国から抗議と自衛隊撤退の声が巻き起こった。日本政府が占領軍の一員としてイラク国民を抑圧する側に立っていることを日本の多くの国民が承認しているわけではないことが全世界に明らかになった。自衛隊撤退の声が3人解放声明をもたらしたのである。われわれはこの解放声明を歓迎する。

しかしイラクでは占領軍によるイラク人虐殺が続いている。ファルージャでは町が米軍に包囲され、多くの子供や女性が殺傷されている。この米軍の無差別殺戮に対してはアメリカのかいらい 統治評議会のメンバーすらも反対しているほどである。日本自衛隊は占領軍としてこの殺戮に協力している。自衛隊を撤退させることこそいまわれわれが実現しなければならない責務である。占領軍から多くの国が離脱しつつある今、日本自衛隊を撤退させることは、占領軍の解体を意味する。自衛隊を撤退させ、イラクをイラク人の手に戻さなければならない。日本政府が自国民を見捨てたことを許してはならない。イラク国民の占領軍抵抗闘争(レジスタンス)に連帯し、世界の反戦勢力とともに全占領軍を撤退させよう。(4月11日)



<http://www.mdsweb.jp/>

民主主義的社会主义運動

〒536-0016

大阪市城東区蒲生1-6-21 LAGセンター内

TEL 06-6934-8512 FAX 06-6934-8112

東京

TEL 03-3267-8219 FAX 03-3267-8519